

初夏を彩る
恵那の味

桜が散り、田んぼに水が張られ、
田植えが始まる。

風景が青々と変わっていく、
恵那の初夏。

私たちは、ふと思い出す。
そろそろ、朴葉寿司の季節じゃないかと。

家の庭、近くの裏山、スーパーマーケット。
いそいそと朴葉を集めてきては、
さあ中身は何にしようかとあれこれ考える。

そしていつも私たちは、
誰かのことを思い浮かべる。

明日のお昼ご飯に出したら、
子どもたちはどんな顔をするか。

みんなで楽しく
伝えていきたいね



葉っぱで
あそんだよ



わたしも
お手伝いしたよ



最近越してきたあの子にあげたら、
なんて言うだろう。
中身は何にしようかな。

朴葉寿司、それは私たちにとって、
そわそわする夏の始まりの合図。

いとりどりの朴葉寿司とともに、
誰とどんな初夏を迎えようか。

初夏を彩る、恵那の味。

